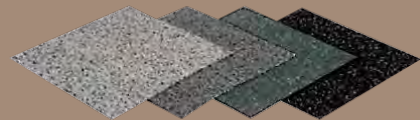


軽歩行用板状仕上げ材

- ステップスクエア 500H
- ガムロンタイル
- エイブロック BF/BJ
- RB タイル
- バリキャップ
- リエナプラス

不燃仕上げシステム (板状仕上げ材+保護塗料)

- FB サーフェス



ステップスクエア500H

対応する防水材

- アスファルト防水
(熱工法・常温粘着工法
ポリマリット工法・BANKS工法)
 - ウレタン塗膜防水
- ※弊社防水材料以外には
適用できません

使用場所

- ルーフバルコニー
- 屋上

天然石細粒を使用したカラフルな軽歩行用 板状仕上げ材「ステップスクエア500H」

天然石細粒を特殊バインダーで固着した軽歩行用板状仕上げ材です。
透水性に優れ適度な弾性力があります。熱、紫外線、外力から防水層を保護
し長持ちさせます。



規格 ステップスクエア500H

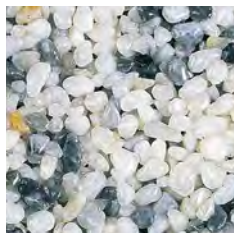
寸法:500mm×500mm 厚さ:7.5mm(裏面粘着層付)
重量:約12kg/m² 梱包:6枚/箱(1.5m²分)

特長

1. 粘着層付きなので、裏面の剥離紙を剥がして圧着するだけで施工できます。
2. 約12kg/m²で、歩行用仕上げ材としては軽量です。
3. 自然の風合いを活かしたシンプルな形状で、パターン貼りも美しく仕上がります。

※断熱工法の場合には、メンテナンス等の歩行用程度となります。

色バリエーション



No.501



No.520



※No.535は、2024年6月を
もって販売を終了しました。



No.540

※天然石のために微妙な色差があり、淡色で並べると色むらが目立つおそれがあります。
2,3色を組合せたパターン貼りをおすすめします。
※印刷のため実際の色とは異なります。現物見本にてご確認ください。

適用工法と貼付手順

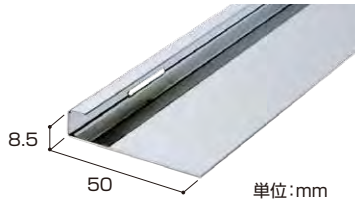
品名	製品裏面	適用工法	貼付手順
ステップスクエア500H	粘着層	アスファルト防水熱工法	溶融アスファルト刷毛塗りの上、貼付け
		アスファルト防水常温粘着工法	ガムクールFXや新強力エコフィットF表面に貼付け
		ポリマリット工法	ポリマリット25表面を炙り貼付け
		BANKS工法	強力バンクベスト表面を炙り貼付け
		ウレタン塗膜防水	OTコート類(0.2kg/m ²)塗布の上、貼付け

※各工法の砂付仕上げ後にリベースを塗布後(0.8kg~1.2kg/m²)、貼付けも可能。
ただし砂付仕上げラップ部分の不陸が反映されやすいので注意が必要。

ご利用方法につきましては、アスファルト防水、ウレタン塗膜防水のカタログをご参照ください。

副資材

ステップエッジ



端部保護を兼ねたステンレス製見切り材。

50mm×1000mm
10枚/箱

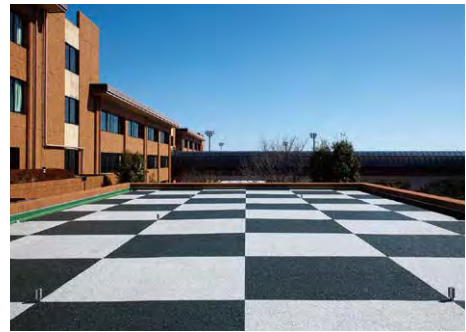
VTテープ50



ステップエッジ固定用両面テープ。

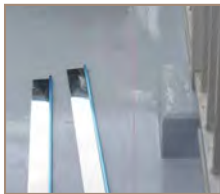
50mm×15m/巻
3巻/箱

パターン貼り仕上げ例



天然石のために微妙な色差があり、淡色で並べると色むらが目立つおそれがあります。2,3色を組合せたパターン貼りをおすすめします。

ステップエッジ施工手順



各端部にサイズを合わせる。



適切なサイズに切断。
(ディスクグラインダー使用)



VTテープ50を接着。



ステップエッジ設置。



ステップスクエア500Hを敷設し、仕上がり。

【使用上の注意】

- ・下地不陸が裏面に影響する場合があります。(アスファルト防水砂付下地の場合は、ラップ段差が目立つことがあるため事前にご相談ください)
- ・下地不陸により防水層から部分的な浮きが生じることがあります。ご了解ください。
- ・美観維持のため、ステップバインダーHとアジャストUを2:1の比率にて希釈したものを約5年毎に塗布(0.3kg/m²)するメンテナンスをおすすめします。詳細は施工マニュアルをご覧ください。
- ・欠落部分が生じた場合は、パーナーなどであぶり、ハンマーで軽くたたか、皮スキなどで剥ぎとり、補修してください。
- ・表面が濡れていると滑りやすくなりますのでご注意ください。

田島ルーフィング株式会社

<https://tajima.jp>



対応する防水材

- アスファルト防水
- 塩ビシート防水
- ウレタン防水

※弊社防水材料以外には適用できません

使用場所

- ルーフバルコニー
- 屋上

軽量・高耐久な歩行用磁器タイル仕上げ材 「ガムロンタイル」

粘着層付

各種防水層に直接設置できる歩行用タイル仕上げ材です。
粘着層で貼り付ける簡単施工で、高級タイル仕上げの世界が広がります。



用途

ルーフバルコニーや屋上の歩行用磁器タイル仕上げ材として、防水層に粘着層で貼りつけて使用します。

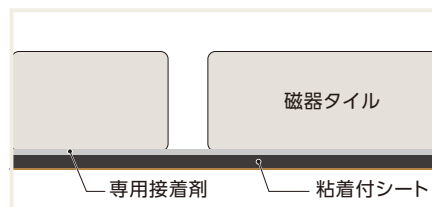
規格

寸法: 300mm×300mm(目地部含む) 厚さ: 8mm
重量: 約13.3kg/m²
梱包: 18枚/箱(1.62m²分)

特長

1. 耐久性の高い磁器タイル仕上げ材です。
2. 約13.3kg/m²とタイル仕上げとしては軽量です。
3. 防水層に粘着層で強固に接着します。
4. 歩行しても防水層表面を傷つけない形状です。

〈断面図〉



■タイル形状



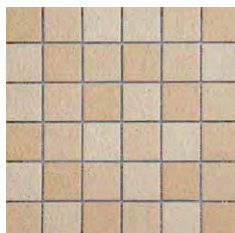
一般品

ガムロンタイル
(タイル部分)

色バリエーション



パールホワイト
GT-101



オレンジブリック
GT-102



サンデイブラウン
GT-103



ウォームグレー
GT-104

※印刷のため実際の色とは異なります。現物見本にてご確認ください。
※施工面積が150m²を超える場合の納期についてはお問合せください。

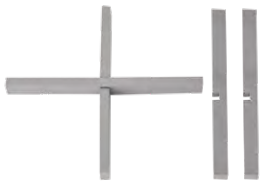
全色 受注生産品

下地処理

下地防水種別	下地処理	塗布量 (kg/m ²)
アスファルト防水(砂付)	リベース	1.2
塩ビシート防水	VTプライマー-G + OTプライマー-A	各0.1
ウレタン防水	OTコート (既存施工済の場合、再塗布の必要なし)	0.2

副資材

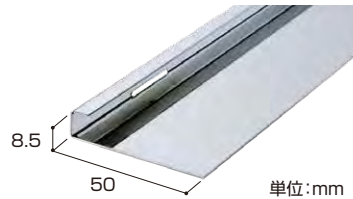
ガムロンタイル用 目地ピース



出入口等の歩行頻度が多い部分に使用する目地材。

3mm×60mm 厚さ:5mm
10本/1包(製品に付属)

ステップエッジ



端部保護を兼ねたステンレス製見切り材。

50mm×1000mm
10枚/箱

VTテープ50



ステップエッジ固定用両面テープ。

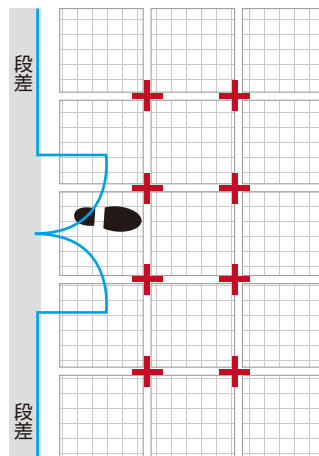
50mm×15m/巻
3巻/箱

ガムロンタイル用 目地ピースの使用方法



繰り返し衝撃を受け続けると、タイルがズレて剥がれやすくなるため、目地の補強が必要です。扉から出る際の1歩目は強い衝撃がかかり、特にズレ易いため+部分に目地ピースを設置します。
※全交点に目地ピースを入れる事を推奨しますが、+箇所および1/50以上の勾配部分には必要不可欠です。

■目地ピース施工例



技術資料

■繰り返し疲労試験

ガムロンタイルの角の部分に4枚並べて中心に治具を設置し繰り返し荷重をかける。



試験条件：1秒/回、4万回、80kg
(体重80kgの人が1日10回歩行で10年を想定)

試験結果：防水層に亀裂などは発生しませんでした。

【施工上の注意】

- ・施工の際、ガムロンタイル施工マニュアルを必ずご参照ください。
- ・施工前には、ゴミや砂を充分に取り除いて下地を充分に乾燥させて施工してください。
- ・階下への避難口・避難ハッチ等の上には施工しないでください。
- ・標準在庫数量は限られているため、早めのオーダーをお願いいたします。また、納期等詳細は、弊社担当員にご確認ください。

【使用上の注意】

- ・下地不陸が表面に影響する場合があります。
(特にアスファルト防水砂付下地の場合は、ラップ段差が目立つことがあるため事前に相談ください。)
- ・下地不陸により、防水層からガムロンタイルに部分的な浮きが生じることがあります。ご了承ください。
- ・局所的に横方向の力を加えると目地が広がる場合があります。
- ・鉄製のテーブルや椅子を使用するとタイルが損傷したり、表面が傷つくことがあります。
- ・ガムロンタイルの目地はモルタル等をつめない設計です。ゴミや埃がまった時は、掃除機、デッキブラシ等で適宜清掃してください。

田島ルーフィング株式会社

<https://tajima.jp>



対応する防水材

- アスファルト防水
(熱工法・常温粘着工法
ポリマリット工法・BANKS 工法)

※弊社防水材料以外には
適用できません。

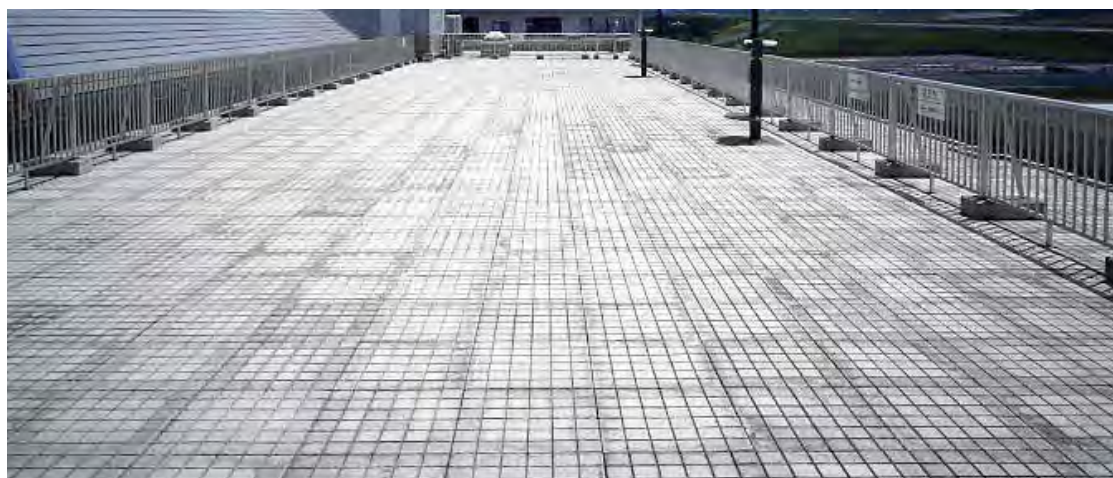
使用場所

- ルーフバルコニー
- 屋上

下地になじみ、施工性に優れたセメント成型板 「エイブロック BF/BJ」

不燃認定:NM-9319

層間には合成樹脂のネットが入っており、目地部で折り曲げ下地になじませることができます。不燃認定を取得し、防火性に優れています。



用途

ルーフバルコニーや屋上の軽歩行ブロック仕上げ材です。
敷設したクッション材（エイマット）の上にエイブロックを敷き込みます。

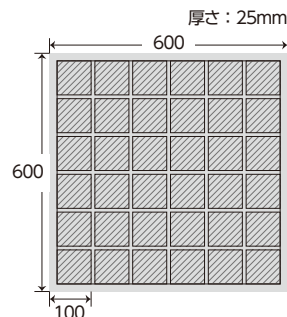
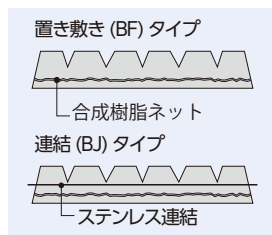
規格

寸法:600mm×600mm

厚さ:25mm

重量:約55kg/m²

梱包:1枚(0.36m²分)



エイブロックには、置き敷きタイプ (BF) とエイブロック同士を連結できる (BJ) タイプをご用意しております。
※連結 (BJ) タイプは、エイブロック同士を連結することで歩行時のズレや風による飛散を防止します。

特長

1. 合成樹脂ネットにより、目地部分で折り曲げることができるため、下地になじませて設置ができます。
2. 防水層の上に保護・排水用のエイマットを敷いてエイブロックを敷くだけの簡易な施工で屋上の歩行が可能となります。
3. エイブロックの下に敷設された溝付きのエイマットにより、スムーズな排水を確保します。エイブロックを敷くことにより、防水層が紫外線や飛来物から守られます。
4. 保護コンクリートを打設するのに比べ、大幅に荷重を軽減できます。
(エイブロック約55Kg/m²⇔保護コンクリート80mm 約180Kg/m²)
5. 不燃認定を取得し、防火性能に優れています。

適用工法と設置手順

品名	設置方法	適用工法	設置手順
エイブロック	クッション材(エイマット)敷設後、エイブロックを敷き並べる。	アスファルト防水熱工法	溶融アスファルト刷毛塗りの上、設置
		アスファルト防水常温粘着工法	ガムクールFXや強力アンダーF上に設置
		ポリマリット工法	ポリマリット25表面に設置
		BANKS工法	強力バンクベスト表面に設置

詳細につきましては、アスファルト防水のカタログをご参照ください。

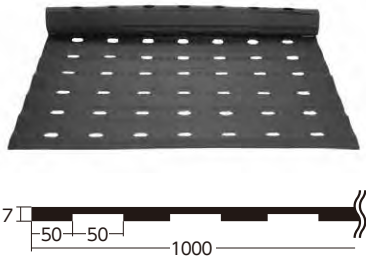
【施工上の注意点】

- ・エイブロックはモルタル製品なので、足の上や防水層の上に落とした場合、ケガをしたり損傷を与える場合があります、取扱いには充分注意してください。
- ・エイブロックは防水層下地の凹凸に馴染むように目地部分で容易に折れるようになっているので、指などを挟んだりしないよう注意してください。(目地部分に発生する割れは損傷ではありません)
- ・荷揚げの際や荷下ろしには必ず、クレーンやユニック等を使用し、エイブロックのパレットにはナイロンスリング等を使用してください。
- ・エイブロックは、耐風圧性を考慮して運用高さを、基本的に以下のように設定しております。

- ①エイブロックBF(置き敷きタイプ)：運用高さ 1～3階 (9m以下)
- ②エイブロックBJ(連結タイプ)：運用高さ 1～5階 (15m以下)

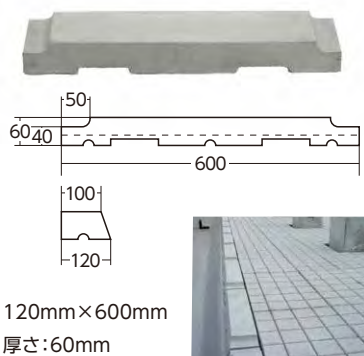
副資材

エイマット



1000mm×1000mm
厚さ:7mm 35枚/袋

縁石ブロック



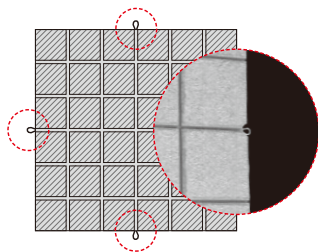
120mm×600mm
厚さ:60mm

連結用プラグビス (BJ用)

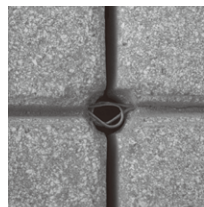


プラグ+ビス 50セット/袋
色:グレー

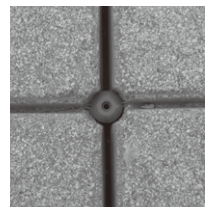
連結用プラグビス(BJ用)使用方法



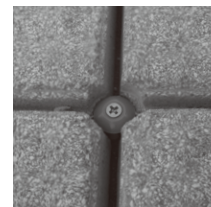
各辺に1つ、連結部が付属



連結部を重ね合わせる



プラグを差し込む



ビス留めする

【使用上の注意】

- ・エイブロック上での運動はお控えください。
- ・表面が雨や雪でぬれていると滑りやすくなりますので、歩行の際には転倒にご注意ください。
- ・セメント製品ですので地域や気象条件により凍害や白華現象を生じる場合があります。ご了承ください。
また、凍害や白華現象の発生抑制のため、できる限り排水を良くし、水たまりができないようにしてください。

田島ルーフィング株式会社

<https://tajima.jp>



対応する防水材

- アスファルト防水
(熱工法・常温粘着工法
ポリマリット工法
BANKS 工法)

※弊社防水材料以外には適用できません。

使用場所

- ルーフバルコニー
- 屋上

断熱材部分の熱伝導率が低く

断熱効果の高い保護仕上げ材「RBタイル」

ポリスチレンフォームとモルタルを工場で成型したもので、
外断熱工事と歩行仕上げ工事が同時にできます。

作業の簡素化、短縮化に加え、優れた断熱性能と防露効果を備えた
耐久性の高い軽歩行用仕上げ材です。



規格

寸法:450mm×450mm 厚さ:65mm (断熱材厚さ:50mm)

重量:約40/m² 梱包:1枚(0.2m²分)

特長

1. ポリスチレン系断熱材(RBボード)とモルタルを成型した歩行仕上げ材です。
2. 断熱工事と押え(保護)工事が同時にでき、作業工程の省力化・効率化に役立ちます。
3. 防水層補修時は、補修部分のRBタイルを取りはずすだけでメンテナンスが可能です。
4. 吸水性の低いRBボードは、断熱性能も変化しにくく、屋上外側断熱用パネルとしての耐久性を発揮します。
5. 断熱材部分の熱伝導率が0.028w/m・K以下と低く、優れた断熱性能を有しています。
6. 簡単に敷き並べられ、相互にサンドイッチ金具で締めつけることで一体化し、目違いの発生等も防止します。面材に施した幾化学なパターンとも合いまって美しい仕上がりになります。

適用工法と固定手順

品名	固定方法	適用工法	固定手順
RBタイル	レベル調整兼固定用として、タイル裏面四隅と中央1ヶ所にモルタルダンゴ配置	アスファルト防水熱工法	溶融アスファルト刷毛塗りの上、固定
		アスファルト防水常温粘着工法	ガムクールFXや強力アンダーF表面に固定
		ポリマリット工法	ポリマリット25表面を炙った後、固定
		BANKS工法	強力バンクベスト表面を炙った後、固定

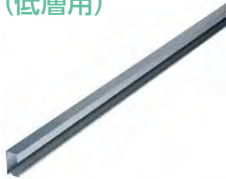
詳細につきましては、アスファルト防水のカタログをご参照ください。

【施工上の注意点】

- ・固定には市販のモルタルをご使用ください。
- ・RBタイルの切断はダイヤモンドカッター等の使用により、上面(特殊モルタル面)より切り込み、断熱材部分はカッター等にて二次切断を行ってください。
- ・荷揚げの際や荷下ろしには必ず、クレーンやユニック等を使用し、RBタイルのパレットにはナイロンスリング等を使用してください。
- ・RBタイル用縁見切り材は、耐風圧性を考慮して運用高さを、基本的に以下のように設定しております。
 - ①ウインドバー(低層用): 運用高さ1~2階(5m以下)
 - ②ウインドブロック(中層用): 運用高さ1~5階(15m以下)

副資材

ウインドバー
(低層用)



RBタイル用縁見切り材

ウインドバー: 63mm×30mm×2,730mm
ウインドブロック: 63mm×170mm×600mm

ウインドブロック
(中層用)



サンドイッチ金具



RBタイル用相互連結用金具

上下金具+ビス1個/セット

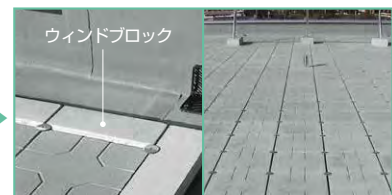
RBタイル施工手順



RBタイルの四隅と中央に樹脂モルタルダンゴを施し、不陸調整をしながらRBタイルを設置する。



サンドイッチ金具でRBタイルの四隅を連結し、ビス留めする。下座金具はあらかじめセットしておく。



モルタルダンゴを作りその上にウインドブロックをのせ、不陸調整をする。サンドイッチ金具でRBタイルと連結し、完成。

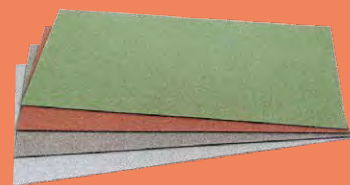
【使用上の注意】

- ・工事にあたっては、防水層を損傷しないようにゴム底の履物を用い、カッター・ドリル類の取り扱い、及び諸材料の仮置きにも十分注意をしてください。
- ・RBタイルは倉庫或いは建物内部に整然と積み上げて保管してください。
- ・セメント製品ですので地域や気象条件により凍害や白樺現象を生じる場合があります。ご了承ください。また、凍害や白樺現象の発生抑制のため、できる限り排水を良くし、水たまりができないようにしてください。

田島ルーフィング株式会社

<https://tajima.jp>

バリキャップ



対応する防水材

- アスファルト防水
(熱工法、常温粘着工法、
ポリマリット工法、
BANKS 工法)

※弊社防水材料以外には
適用できません

使用場所

- ルーフバルコニー
- 屋上

柔軟性、耐久性に優れた彩色豊かな保護仕上げ材 「バリキャップ」

良質なアスファルトに無機質充填材を配合し、表面に彩色砂や自然色砂を圧着し板状に仕上げた保護仕上げ材です。適度な柔軟性があり、滑りにくく、熱、紫外線、外力から防水層を保護し長持ちさせます。



■バリキャップは2種類あります。

「バリキャップ」は、裏面が鉱物質粉粒仕上げのタイプで、主にアスファルト防水熱工法に適用。
「バリキャップP」は、裏面がアスファルト層(保護フィルム付)で主に常温粘着工法に適用します。
※バリキャップ自体に粘着層は付いていません。

規格 (2製品共通)

寸法:500mm×1000mm 厚さ:6mm
重量:約10kg/m² 梱包:1枚(0.5m²分)

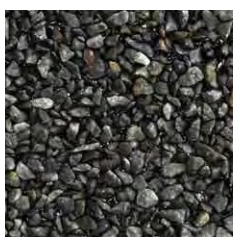
特長

1. 防水性、寸法安定性に優れ、耐衝撃性、耐圧縮性などに優れた軽歩行用保護仕上げ材です。
 2. 板状の成型品で運搬が容易なサイズです。
 3. 約10kg/m²と軽歩行用仕上げ材としては軽量です。
 4. 適度な柔軟性があり、防水層によくなじみます。
 5. カッターで切断加工ができます。
- ※断熱工法の場合には、メンテナンス等の歩行用程度となります。

色バリエーション



S-1 ライトグレー



S-5 自然色



S-6 赤茶



S-22 新緑

※印刷のため実際の色とは異なります。現物見本にてご確認ください。

適用工法と貼付け手順

品名	製品表面	適用工法	貼付方法
バリキャップ	鉱物質粉粒	アスファルト防水熱工法	防水工事用アスファルトまたはレイコーセメント(1.2kg/m ²)による貼付け
		ポリマリット工法	ポリマリットフェース、ポリマッ35、または40の上にレイコーセメント(1.2kg/m ²)にて貼付け
		BANKS工法	強力ガムフェースの上にレイコーセメント(1.2kg/m ²)にて貼付け
バリキャップP	保護フィルム(施工時に剥がす)	アスファルト防水常温粘着工法	ガムクールベースEによる貼付け
		ポリマリット工法	ポリマリット25表面を炙り貼付け
		BANKS工法	強力バンクベスト表面を炙り貼付け

※原則としてレイコーセメントは全面塗布とします。

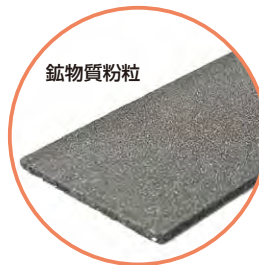
製品写真

< 表面 >

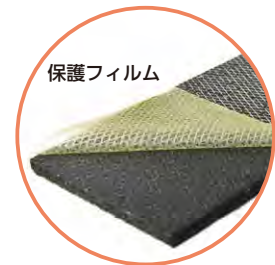


バリキャップ規格
寸法:500mm×1000mm 厚さ:6mm 重量:5.1kg/枚

< 裏面 >



バリキャップ



バリキャップP

関連副資材

品名	規格	備考
レイコーセメント	18kg/缶	アスファルト系接着剤
アスタイトM	25kg/袋	防水工事用アスファルト(東西アス協組専用材料)
ハイコートM	25kg/袋	防水工事用アスファルト
ガムクールベースE	1m×12m/巻	両面接着タイプの中貼りシート

【使用上の注意】

・下地不陸により防水層から部分的な浮きが生じる場合があります。ご了承ください。

【メンテナンスについて】

以下の内容につきましては、年に1回の点検を推奨致します。

- ・バリキャップの表面状況の点検(表面の損傷、膨れ、砂落ち等の発生状況など)
- ・立上り防水層の表面状況の点検(防水層の亀裂や破断の発生状況、仕上げ塗料の減耗状況など)
- ・防水廻りの金物の状況に関する点検(立上り押え金物の設置状況、金物廻りのシーリング劣化状況、水切り金物の設置状況など)
- ・ルーフトレン、排水溝、排水経路の点検、清掃(ゴミの清掃、ドレン廻りでの植物の生育状況。)

田島ルーフィング株式会社

<https://tajima.jp>



対応する防水材

- ウレタン塗膜防水
※弊社防水材料以外には適用できません。

使用場所

- ルーフバルコニー
- 屋上
- マンション共用部

ウレタン塗膜防水層を保護する 軽歩行用仕上げ材「リエナプラス」

ウレタン塗膜防水層に直接設置できる歩行用タイル仕上げ材です。並べて連結するだけの乾式工法で施工が簡単。強い踏力でもタイルが外れにくい新タイプの連結形状を採用しているため、大面積の施工が可能です。



用途

強い踏力がかかっても外れにくい連結形状を採用した裏足付磁器タイル仕上げ材。通り抜ける住人が多いマンション共用部や大面積のバルコニーに対応し、美しさを長く維持します。

規格

寸法:300mm×300mm 厚さ:17mm
重量:約19.8kg/m² 梱包:10枚/箱 (0.9m²分)

特長

1. 防水層に配慮した裏足構造で、ウレタン塗膜防水を傷つけず保護します。
2. タイル同士が外れにくい連結形状により、共用部にも採用可能です。
3. 着脱できる乾式工法のため、防水改修後の再設置が可能です。
4. 大面積の風対策に、専用端部カバーによる耐風部材施工ができます。
5. マンション外観になじみやすい3色の色柄から選択できます。

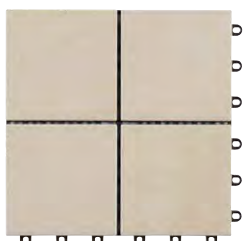


外れにくい連結形状

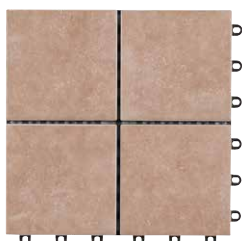


丸みのある裏足構造

色バリエーション



アイボリー (IV)



ライトブラウン (LB)



ライトグレー (LG)

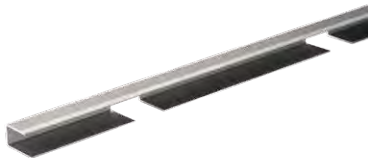
※印刷のため実際の色とは異なります。現物見本にてご確認ください。
※積水化学工業(株)製品です。
※設置条件は、5階(15m)までを想定しています。5階を超える場合の設置については下記へお問合せください。
問合せ先：東日本セキスイ商事(株)
tss-tokuhan@sekisui.com

適用工法と設置手順

品名	設置方法	適用工法	設置手順
リエナプラス	防水層の上に並べて連結する乾式工法	ウレタン塗膜防水層	保護塗料(OTコート類0.2kg/m ²)塗布の上に設置

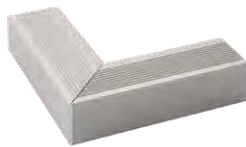
副資材(専用端部カバー)

本体ステン [ST]



長さ:1800mm
付属品:固定用ビス20本
ジョイナー10個

出隅材ステン [ST]



長さ:100mm×100mm
付属品:ジョイナー20個

入隅材ステン [ST]



長さ:100mm×100mm
付属品:ジョイナー20個

風対策となる耐風部材施工で安全性を向上

強風の影響を受けやすい大面積の施工には耐風圧性向上のため専用の端部カバーが必要になります。端部カバー材を使用し、タイルの敷設面積を小分けにして固定することで強風の侵入によるタイルの浮き上がりやバタつきを抑えます。

端部の風対策



端部カバー材納め

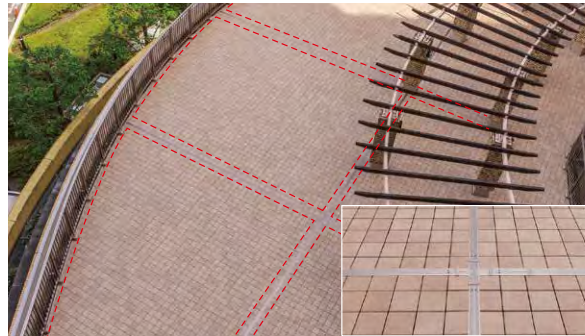


出隅材



入隅材

大面積の風対策



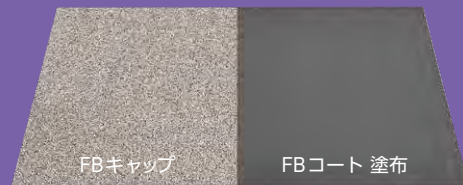
端部カバー材で敷設面積を小分けにした施工例

【施工上の注意】

- ・下地不陸が表面に影響する場合があります。ご了承ください。
- ・施工前にゴミや砂を取り除き、下地を十分に乾燥させてから施工してください。
- ・階下への避難口・避難ハッチ等の上には施工しないでください。
- ・施工の際は、熱伸縮への対応(ユニット同士の隙間を開ける)を必ず行ってください。隙間を開けないと夏季に熱で伸び、盛り上がる場合があります。
- ・連結する際、ハンマーで叩くとタイルが割れることがあります。ご注意ください。
- ・施工後は、必ず残材の整理・清掃を行ってください。残材が残っていると、排水溝につまったり、床面を傷めたりします。

【使用上の注意】

- ・必ず履き物を着用してください。夏場は表面が高温になるため、素足で歩行すると火傷をする恐れがあります。履き物によっては、滑りやすくなるため歩行には充分ご注意ください。
- ・降雨後や散水後は表面が濡れて滑りやすくなるため歩行には充分ご注意ください。
- ・物を落とした場合、衝撃でタイルが割れる可能性があります。ご注意ください。
- ・ゴミや埃がたまったら、掃除機等で適宜清掃してください。長期にわたってゴミが詰まった場合は、外した上で水洗いしてください。
- ・自動車、オートバイ、自転車、重量のある台車などが通る場所には使用しないでください。



対応する防水材

- アスファルト防水
- 塩ビシート防水
- ウレタン防水
- ゴムシート防水

※弊社防水材料以外には適用できません

使用場所

- 屋上

※FBサーフェスは、非断熱仕様であれば、下地を平滑にすることで軽歩行用途にも適用可能です（断熱仕様、機械的固定工法は適用不可）。詳細は弊社営業員にお問合せください。

板状不燃材「FBキャップ」と難燃性保護塗料「FBコート」の組合せで、不燃認定を取得した不燃仕上げシステム

(不燃認定 番号NE-0075)

防水層表層にFBサーフェスを施工することで不燃仕上げとなり、防火(飛び火)認定が不要になります。FBキャップはガラス繊維を基材に不燃素材を積層した板状仕上げ材です。軽く柔軟性があり、構造体に負担をかけません。



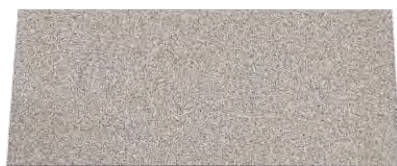
用途

■防火(飛び火)認定未取得仕様、または告示1365号に合致しない場合

防水層上に「FBサーフェス」を施工することで、平成12年建告1365号「不燃材料で造るか、またはふくこと。」に合致し、防火(飛び火)認定が不要となります。

※不燃認定は、FBキャップにFBコートを規定量塗布した仕様で取得しています。

規格



FBキャップ

板状不燃仕上げ材
寸法:410mm×1000mm
厚さ:1.2mm
重量:約1.6kg/m²
梱包:25枚/箱 (10.25m²分)
※受注生産品



FBコート

FBキャップ専用難燃性保護塗料
配合比…A剤:B剤=5:1
標準色:3色 規定塗布量:0.2kg/m²
梱包:12kg/セット (A剤:10kg、B剤:2kg)
※受注生産品
※特注色についてはお問合せください

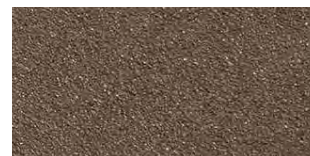
色バリエーション(FBコート)



ダークグレー



ブラウン



アンバー

※特注色については、不燃認定範囲となる色に限り対応が可能です。日塗工番号からお問合せください。
※印刷のため実際の色とは異なります。現物見本にてご確認ください。
※施工面積が150m²を超える場合の納期についてはお問合せください。

FBサーフェス仕上げ仕様と適用プライマー

FBサーフェス仕上げ仕様(各種防水仕様番号の末尾に表示を追加・FB)

工程	施工材料	使用量
1	各種防水仕様上 各種処理*	—
2	ルートガードD (ジョイント部ルートガードテープ)	—
3	KF接着剤	0.35kg/m ²
4	FBキャップ	—
5	FBコート	0.2kg/m ²

*防水仕様上処理方法

防水仕様	処理方法
アスファルト防水	リベースまたはクールベース
塩ビシート防水	VTプライマーG +OTプライマーA
ウレタン塗膜防水	OTコート仕上げ
ゴムシート防水	水性プライマーAS

施工手順



各種防水層上に適切な処理を行ない、ルートガードDを突付けで貼り付けます。



FBキャップ裏面またはルートガードD表面にKF接着剤を塗布し、オープンタイムをとってFBキャップを貼ります。

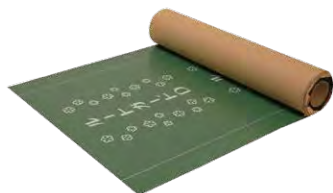


FBキャップは突付けで敷設し、転圧して貼付け固定してください。



FBコート(規定量0.2kg/m²)を塗布することで不燃仕上げとなります。

副資材



ルートガードD

防水層との接着性に優れた粘着層付下貼りシート。
1m×16m/巻
厚さ:1.0mm
重量:18kg/巻(約1.1kg/m²)



ルートガードテープ

ルートガードDに用いる片面粘着層付ジョイントテープ。
100mm×50m/巻
厚さ:0.2mm
重量:1.5kg/巻



KF接着剤

FBキャップ貼付用ウレタン系接着剤。片面塗布タイプ。
18kg/缶

【施工上の注意】

- 適応防水は、当社の防水仕様に限りません。
- 施工前には、ゴミや砂を充分に取り除いて下地を充分に乾燥させて施工してください。接着不良や防水層破損のおそれがあります。
- 安全対策に則した保護具(ヘルメット・保護メガネ・作業着・作業靴・墜落制止器具等)を着用してください。
- 施工前に工具の点検・確認を行ってください。
- 雨天・降雪・強風等、悪天候の場合は現場責任者に確認し、指示に従ってください。
- 現場の仕様に従って作業を実施してください。

【使用上の注意】

- 下地不陸が表面に影響を及ぼす場合があります。(特にアスファルト防水砂付下地の場合は、ラップ段差が目立つことがあるため、平滑にする場合は、あらかじめクールベース等を用います。)
- 駐車場には使用できません。